

図書館だより



彦成中学校図書館
令和3年1月 第7号

あけましておめでとうございます

2021年、丑年がスタートしました。みなさんは、どんなお正月を過ごしましたか？「今年はどんな年にしようか？」「何にチャレンジしようか？」いろいろなことを考え、わくわくしていることと思います。そんなみなさんの1年が素敵な年になりますよう、心から願っています。

今年もよろしくお願ひします

彦成中図書館では、**3年生限定**で本を借りた人に、

先生方の激励メッセージ入りの手作りお守りをプレゼントします。忙しくなるこの時期、心を休めるためにも本を読みませんか。

★おすすめ本を紹介します 人権教育コーナーに展示中



「労働者の権利 はたらく人をまもるために（調べてみよう人間の権利）」

キャサリン・ブライアード/著 ほるぶ出版

現在も残る奴隸制度、差別撤廃の法律、休暇制度、労働組合など、労働者の権利に関わる数多くの事例を取り上げ、働くということはどういうことなのか、働く権利を守るにはどうすればよいのかを考える。



「小中学生のための世界一わかりやすいメディアリテラシー」後藤武士/著 宝島社

メディアの特性を理解して、情報の正誤、信頼性、重要性を見極め、うまくメディアを利用できる目や頭を持とう！情報・報道と人権について考える本。

埼玉県推薦図書が入りました



「アドリブ」 佐藤まどか/著 あすなろ書房

フルートとの電撃的な出会いから5年。天性の才能を認められ、難関の国立音楽院に入学したユージだが、クラシック音楽界の厳しさを目の当たりにし…。イタリア、トスカーナの小さな町に暮らす少年の青春音楽小説。

「愛蔵版 シェーラ姫の冒険（上・下）」 村山早紀/著
佐竹美保/絵 童心社

遠い昔、ひとりの魔法使いが、砂漠に魔法の杖を隠しました。その杖を手にするものは、世界の王になれるといわれ…。魔法の杖を求めて、7つの宝石を探す旅に出たシェーラ姫と仲間たちの冒険ファンタジー。

「部長会議はじまります」 吉野真理子/作 朝日学生新聞社

詠章学園中学校で毎週行う”部長会議” 部長は胸を張って頑張るけれど、下級生に反発されたり、片思いに苦しんだり、悩みはいっぱい…。「文化部編」と「運動部編」の2部構成。校内の謎や問題、メンバーそれぞれの悩みにも立ち向かう部長会議の行方はいかに？

「思いはいのり、言葉はつばさ」 まはら三桃/著 アリス館

これはね、女性だけが書く文字なんだ。中国・湖南省で文字を習うことのできなかった女性たちが、思いを伝えるために生み出し、伝承してきた「女書（ニウシュ）」をテーマにした物語。

冬休みは、たくさん本を読みましたか！？

2学期に借りた本は、返却をお願いします！

読み終わっていない方は、図書館で延長をして下さい。

1/20までは、一人5冊借りられます。貸出冊数の多いクラスBEST3をめざして、本をたくさん借りましょう!!

